





研究者名※	亀山 詞子 KAMEYAMA Noriko	学位※	博士(学術) 修士(家政学)
所属※	家政学部 食物学科	職名※	講師
連絡先	kameyaman@fc.jwu.ac.jp		
URL			
researchmap※	https://researchmap.jp/7000010739/		
研究分野※	複合領域、医歯薬学		
研究キーワード※	食教育、栄養指導、食生活の評価、健康と食生活、生活習慣病、メタボリックシンドローム、脂質代謝異常		
共同研究・競争的資金等の研究課題	<ul style="list-style-type: none"> ・住居内食環境と食生活および生活習慣病に関する客観的評価ならびに相互関連の検討(科学研究費・基盤C・研究代表者、2021~2023年) ・児童の咀嚼能力と心身の健康状態に関する客観的評価ならびに相互関連の解明(科学研究費・基盤C・研究分担者、2020~2022年) 		
社会貢献・産学官連携活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・日本動脈硬化学会生活習慣栄養部会委員(2020年~) ・日本動脈硬化学会発行「The Japan Diet 動脈硬化を知る×動脈硬化を予防する食事」の編集(2020年) 		
受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ・森村豊明会奨励賞(2013年) ・日本女子大学成瀬仁蔵先生記念賞(1999年) ・日本女子大学学業・研究奨励賞(1997年) 		

研究領域	応用健康科学、食生活学	(SDGs)	 
研究テーマ※	動脈硬化性疾患予防のための食事療法に関する研究		
概要※ (概ね1000字以内) (写真・グラフ等自由)	<p>【研究の背景・目的・内容】</p> <p>脳梗塞や心筋梗塞などの動脈硬化性疾患は、日本人の死因の約四分の一、要介護要因の2割以上を占めており、これらの発症予防は、健康寿命延伸の観点から喫緊の課題である。動脈硬化性疾患の予防のためには、その主要な高リスク病態である高血圧、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドロームなどの複数の危険因子を同時に管理する必要がある。食事療法は複数の危険因子の改善を目指して包括的に栄養素摂取量の是正を図るため効果が期待され、効果的な食事療法および栄養教育方法の開発が必要である。</p> <p>本研究では、動脈硬化性疾患の予防の観点から、そのリスク因子となる糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病の予防と治療のための効果的な栄養教育方法を構築するために以下の内容について研究を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病患者の食品および栄養素等摂取の実態把握と特徴の検討 ・栄養素等摂取に関連する食行動や食環境の要因の検討 ・動脈硬化関連疾患の栄養教育のために食物摂取状況を簡便に把握・評価できる調査票の開発 <p>【応用例、研究の展望】</p> <p>食環境も含め、食事摂取に関連する要因を明らかにすることで、多角的なアプローチによる効果的な栄養教育方法の提案が可能になる。また、対象者の食事のアセスメントを簡便に行うことが可能になり、個別化した食事療法・栄養教育を行うことができるようになる。</p> <p>【研究方法の特色】</p> <p>臨床栄養教育経験を踏まえ、栄養教育の実践に繋がる研究を行っている。</p>		
本研究関連特許・論文等	<ul style="list-style-type: none"> ・Kameyama N, et al. Effects of consumption of main and side dishes with white rice on postprandial glucose, insulin, glucose-dependent insulinotropic polypeptide and glucagon-like peptide-1 responses in healthy Japanese men. Br J Nutr. 111, 1632-1640, 2014年. ・Kameyama N, et al. Dietary intake during 56 weeks of a low-fat diet for lomitapide treatment in Japanese patients with homozygous familial hypercholesterolemia. J Atheroscler Thromb. 26, 72-83, 2019年. ・Kameyama N, et al. Comparison of food and nutrient intakes between Japanese dyslipidemic patients with and without low-density lipoprotein cholesterol lowering drug therapy: A cross-sectional study. J Atheroscler Thromb. 27, 683-694, 2020年. 		
共同研究・外部機関との連携への期待	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病の予防・改善のための栄養教育プログラムの計画、実施、評価に関する共同研究 ・食生活・生活習慣の評価に関する共同研究 		